

無伴奏と室内楽シリーズ

思索と幻想

Vol.3

大槻 桃斗 ヴァイオリン
秋山 友乃 ヴァイオリン
飯野 和英 ヴィオラ
寺井 創 チェロ
追川 礼章 ピアノ

2026年3月8日(日)
ヤマハホール

14時半開場 15時開演

M.レーガー
無伴奏チェロ組曲 第1番より 第1楽章、第3楽章

S.プロコフィエフ
無伴奏ヴァイオリンソナタ Op.115より

飯野和英
新作初演

大槻桃斗
自作曲

R.キルター
《3つのイギリス舞曲》作品11 より
第1曲 アレグロ・ジョコーソ

E.エルガー
《エニグマ変奏曲》より「ニムロッド」

E.エルガー
ピアノ五重奏曲 イ短調

チケット
ぴあ



前売券 4,000円
当日券 4,500円
学生券 2,000円

Pコード：318988 全席指定

主催：しろくまコーポレーション
お問い合わせ：eisraum.harmonia@gmail.com



大槻 桃斗 (おおつき ももと) ヴァイオリン

華やかな音色と多才な音楽性で、クラシックのみならずポップスやジブシー音楽等、様々なジャンルで活躍するヴァイオリニスト。

現在は各地のプロオーケストラに客演する他、BS-TBS「Live on!!」、同「うた恋!音楽会」へのレギュラー出演、CM及び映画における音楽制作等メディアへの露出も多い。著名アーティストからの信頼も厚く、由紀さおり、中川晃教、八代亜紀、玉置浩二らと共演する他、aiko「Love Like Pop22」全国ツアーに出演、ルーマニア大使館にて高円宮妃久子殿下の御前で演奏する等、着実に活躍の場を広げている。

モモトシジブシーバンド主宰。第13回ルーマニア国際コンクール弦楽器部門第3位および聴衆賞。Naoya Iwaki Pops Orchestraコンサートマスター。柔道講道館二段。

ヴァイオリン 秋山 友乃 (あきやま ゆうの)

東京音楽大学附属高校、同大学を卒業。東京音楽大学大学院在学中。ロンドン交響楽団より、2024年から奨学金の付与を受け、Orchestra Artistryプログラムの一環として英国で研鑽を積み、ロンドン交響楽団などとも共演。第17回Prof. Dichler Competition (ウィーン) 第1位。第8回みおつくし大阪クラシックコンクールで第2位および教育委員長賞を受賞。その他、日本クラシックコンクールや大阪国際コンクールAge-U部門、日本演奏家コンクールなど国内コンクールで入賞入選。

東京国際芸術協会から全額スカラシップを受け、ウィーン国立音楽大学のディプロマを取得。2024年3月ギルドホール音楽院修士課程Short Term Programを最優秀の成績で修了。東京音楽大学在学中、度々推薦を受けBLJOオーケストラと共にヨーロッパ各地のフェスティバルで複数回共演。ヴァイオリンを服部奈々、中村静香、木野雅之、徳永二男、三浦章宏、大谷康子、小野明子、Krzysztof Smietanaの各氏に師事。現在、日本でソロ、室内楽、オーケストラでの演奏活動を行う傍ら、後進の指導も行っている。



飯野 和英 (いino かずひで) ヴィオラ

東京音楽大学入学時にヴィオラに転向し、卒業後は東京芸術大学大学院修士課程に進学。その後渡仏。National De Musique Conservatoire Edger Vareseにて研鑽を積み、サントリーホール室内楽アカデミー第二期フェロー修了。第12回日本演奏家コンクール弦楽器部門第2位(1位無し)。第19回コンセールマロニエ21入選。2017年~2019年まで仙台フィルハーモニー管弦楽団ヴィオラ副首席奏者を経て2019年9月より自身の演奏活動を東京で始め、作曲活動も開始。2021年よりEnsemble team我流奏団を立ち上げ、2枚のアルバムを発売中。映画「ラーゲリより愛を込めて」「少年と犬」「チェンソーマン レゼ篇」などのストリングスチームを始め様々な劇伴を担当。福岡県Artist in Residence事業に作曲家として選出。

九州交響楽団に自身初のオーケストラ作品『Legend of HIKO-山影に刻まれた神話-』を初演。ソリストも務める。

チェロ 寺井 創 (てらい はじめ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部に入学。

在学中、ウィーン・プラハ・ブダペスト合同の国際室内楽講習会に大学から派遣される。藝大室内楽定期演奏会に毎年出場。F・バルトロメイ氏選抜による室内楽公開講座に参加。サイトウキネン「若い人のための室内楽講座」、小澤征爾音楽塾オペラに参加。日本クラシック音楽コンクール全国大会3位。札幌チェロコンクール1位優秀賞。大学卒業試験においてアカンサス賞、同声会賞を受賞。現在、東京藝術大学音楽学部非常勤講師、藝大フィルハーモニー管弦楽団団員。光州ナショナルフィルハーモニックオーケストラ、ゲストプリンシパル。カルテット「グラーツィア」メンバー。オーケストラ、室内楽、レコーディング、ミュージカル、現代音楽他、幅広く活動中。これまでに、毛利伯郎、北本秀樹、河野文昭の各師に師事。

初心者から音大受験まで、レッスン経験は約20年。生徒の東京藝術大学、東京芸術大学附属高校への合格実績多数。



追川 礼章 (おいかわ あやとし) ピアノ・作編曲

1994年生まれ。埼玉県立浦和高等学校卒業後、東京藝術大学楽理科を経て同大学大学院ソルフェージュ科を修了。2歳からヤマハ音楽教室で学び、6歳から作曲を始める。これまでにピアノを中嶋信子、湯口美和、秦はるひ、坂井千春の各氏に、作曲を寺西誠氏に、ソルフェージュを照屋正樹、テシュネ・ローランの各氏に師事。

現在は歌手の伴奏をメインに全国各地で演奏活動を行い、年間ステージは100を超える。室内楽ではこれまでに元ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ローレンツ・ナストリカ、ベルリンフィル元主席ヴィオラ奏者ヴィルフリート・シュトレーレ、NHK交響楽団のメンバーらと共演を重ねる。テレビ朝日《題名のない音楽会》、BS朝日《人生、歌がある》などのTV番組にピアニストとして出演。2022年には2月~3月のNHKラジオ深夜便の歌として林部智史「花に約束」が選ばれる。この作品は自身が作曲、小椋佳が作詞したものである。2025年5月に紀尾井小ホールで上演された『音楽と朗読によるファンタジー 朱雀門の調べ』では自身初となる舞台音楽を手掛ける。この舞台は2026年9月に日本橋劇場での再演が予定されている。

イタリアの著名指揮者ダンテ・マツォーラから直接指導を受け、進化し続ける期待の若手ピアニスト。2024年7月には浜離宮朝日ホールでソロリサイタルを開催し大盛況の内に幕を閉じる。2020年4月末から本格始動したYouTubeチャンネルが、現在登録者数6300人を超える。



ヤマハホール

2026年3月8日(日)
14時半開場 15時開演

全席指定
前売券 4,000円 当日券 4,500円
学生券 2,000円

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

ヤマハ銀座店7F

TEL 03-3572-3171

地下鉄銀座駅 A3出口より徒歩約5分
JR新橋駅 銀座口より徒歩約7分



ちけっとぴあ
Pコード: 318988